

# 「ワイン&ハーブ・アカデミー」による地域力向上(長野県池田町)

## 地域の現状と課題(提案の背景)

※本様式は必ず1枚に収め、文字は10ポイント以上とすること。

- 高齢化と農業生産人口の減少による遊休農地の拡大、農業人材の不足(農業再建は喫緊の課題)
- 観光入込み及び観光収入はピーク時に比べ半減
- かつての桑園の一部は良好農地として再生済
- 醸造用ブドウ生産指導者は在町
- 池田町に適したハーブ栽培方法も確立

## 目指すべき地方再生の全体

### ◆地方の元気再生事業◆

#### ○取組のねらい・実施主体間の連携等

- 醸造用ブドウ、ハーブの生産体制強化で農業活性化。ブドウ、ハーブ生産の人材を育成。
- 農業内部の自己努力には限界、全国から研修生募集、技術指導者を招聘。
- 特産品生産を軌道に乗せ、参加型の観光産業を再構築。全国から集客。
- 池田町をワインとハーブの特産地に。二地域居住、新規居住の条件を整備し、都市農村交流推進。
- 実施参加団体による取組は、町全体をキャンバスにしたワイン&ハーブ・アカデミーとして連携し展開。

#### ○主な取組

#### 取組①「新農業情報発信」 (株)池田エコー 他2社

- ①取組内容
  - ・ワイン&ハーブ・アカデミーのホームページ開設
  - ・研修生確保、観光客呼び込み
- ②見込まれる効果等
  - ・技術研修生の確保
  - ・宿泊観光客数の拡大

#### 取組②「ブドウ・ハーブ生産の人材育成」 青木原果樹生産組合 他4社

- ①取組内容
  - ・ワイン&ハーブ・アカデミーの開講
  - ・ワインツーリズムの実施
  - ・教材の作成
  - ・研修圃場の常設
- ②見込まれる効果等
  - ・ブドウ・ハーブ生産の人材育成



ブドウ収穫の研修

#### 取組③「様々な主体による地域力向上」 池田町 他NPO等2社

- ①取組内容
  - ・都市農村交流希望者発掘
  - ・遊休農地等利活用計画
  - ・アカデミー修了者への農地利用設定
  - ・市民農園、二地域居住の案内
- ②見込まれる効果等
  - ・交流人口の拡大



交流施設と市民農園

### ◆実施スケジュール◆

H21年4月	池田町都市農村交流協議会設置 月1回開催
H21年7月 ～ 8月	実施取組 ①ワイン&ハーブ・アカデミーホームページ開設 研修参加者募集 ②研修テキスト準備 ③遊休農地等調査開始
H21年8月 ～ H22年2月	実施取組 ①ホームページ内容の拡充 ②ワイン&ハーブ・アカデミー開講(4回) ワインツーリズム・イン・長野 実施(11月) ③市民農園利用者の確保 活性化計画の作成
H22年3月 ～ H22年4月	本格展開に向けた調整
H22年4月 ～	・本格展開 ①情報発信の拡充 ②人材育成の拡充 海外研修 ③醸造用ワインとハーブの本格的生産 ワイナリー誘致 等

### ◆H22年度以降の展開◆

- ・池田町、NPO都市農村交流推進センター等の連携による下記の事業を実施(H22～)
- ワイン&ハーブ・アカデミーの実施
- ワインツーリズムの実施
- 滞在型市民農園整備候補地選定
- 醸造用ブドウ栽培指導者育成のための海外研修を実施
- ワイナリー誘致
- 池田町活性化プロジェクト作成

### ◆地方再生の目標像◆

- 町人口11,000人の達成
- 農業産出額、観光収入の倍増
- 特産品加工産業の育成。